

# 福部中だより

第9号  
平成27年1月16日発行  
鳥取市立福部中学校  
鳥取市福部町高江 485-3  
<http://www.torikyo.ed.jp/fukube-j>



3年社会科:租税教室

## 「立志」の1年に

新しい年を迎え、それぞれが「今年にかける目標や決意」を新たにして新年を迎えたと思います。



1年生は、中学校の生活にも慣れ、学習や生活のペースも体が覚えてきたと思います。今まで以上に1時間1時間の授業を大切に、「授業だけで全部理解する」くらいの気持ちをもってほしいと思います。そのためには、家庭学習を充実させることも大切です。生活面では、自分のことだけでなく33人お互いが広い視野をもって絆を結び、より良い学級をめざしてください。

2年生は、「新研究」という総復習の学習が始まっています。冬休みもしっかり取り組んだと思います。中学校生活の折り返

し点を過ぎ、日々の生活を充実させ、継続することが求められています。中堅学年から福部中の顔となる今年は、生活・学習の両面で自らを鍛える時期と自覚し力強い前進を期待します。

3年生は、中学校生活の総決算です。今、一人一人は口には出さなくても、不安や辛さと戦っています。その苦しさを和らげてくれるのは家族ですが、同じように支えになるのは、30人の仲間存在です。全員が目標突破するまで、30人の本気を見せてほしい。これからが、中学校最後の正念場です。30人の本気が見え、希望に輝く春を迎えることを期待しています。

このように学年で今の状況に違いはあっても、共通して言えることが一つあります。それは、中学生の今、「しなければならぬのは己自身」、「それをするのは己自身」、「その結果を受け入れるのも己自身」ということです。しっかり自分の目標をもって、じっくり取り組む1年にしましょう。

年の初めの節目にあたり、一つだけ話をします。昨年もこの時期に話をしましたが、明治維新を迎えようとする江戸時代の終わり頃に、越前藩の藩士であった橋本左内という人がいました。左内は、歴史の表舞台に出て数年で大老・井伊直弼の行った安政の大獄により処刑され、わずか26歳で亡くなったので、知らない人が多いと思います。当時、井伊直弼が最も恐れた人物であり、6歳年上の西郷隆盛が心の底から信服していたといわれる人です。その橋本左内が、満14歳(数え年の15歳)の時に、自らの成長を期して、自らを奮い立たせるために書いた「啓発録」という書物があります。この中に五つの言葉がありますが、昨年はその中の「去稚心」を紹介しました。これは、甘えを捨て自立しようとする決意の意味です。



今年は、五つの言葉のうち、「立志」を紹介します。志を立てるとは、この心が向かっていく場所(目標)をしっかりと定め、一旦取組を始めたならば、しっかりとその心を失わないよう保つということです。今年のキーワードの「凡事徹底」に通じるものがあります。自分の立てた目標に向かって継続して取り組める自分の姿を思い描いて、1年をスタートさせましょう。

校長 濱崎裕生

**\*\*小中の絆を深めよう①\*\***

小中たてわり班の解散式を12月に行いました。運動会のたてわりリレーなど、今年も交流活動を楽しんできましたが、最後は二人三脚リレーで勝負！寒さも忘れて、熱戦が繰り広げられました。また来年、新しいたてわり班で会いましょう。



**\*\*小中の絆を深めよう②\*\***

学習委員会と有志生徒たちが、小学校で読み聞かせを行いました。放課後などに練習を重ね、他学年の生徒の前でリハーサルを行い、本番を迎えました。練習の成果が表れ、お話に引き込まれる小学生たち…とても好評だったようです。次回もお楽しみに！



**\*\*地域情報誌づくり\*\***

2年生が、福部の魅力を伝える「地域情報誌」を作っています。12月に地域の事業所での取材を終え、ただいま編集集中です。来月には完成し、4月の修学旅行（東京方面）でのPR活動で一般の方たちに配布する予定です。どんな誌面になるか、楽しみです。



砂の美術館



ふくべむら特産品本舗



さんこうえん

**1月行事予定**

18	日		25	日	英語検定
19	月		26	月	
20	火	学級生徒会	27	火	5:00 部活終了 5:15 下校
21	水		28	水	
22	木	専門委員会 PTA広報部会	29	木	
23	金		30	金	敬愛高推薦・一般入試合格発表
24	土	敬愛高推薦・一般入試	31	土	市小中PTA連合会人権教育研修会 国府町

